

闘いは、ここから始まる。



# FUJI XEROX SUPER CUP 2021

4月から富士ゼロックスは「富士フィルムビジネスイノベーション株式会社」へ



川崎 F

2021年2月20日(土) 13:35 / 埼玉スタジアム2002

G 大阪

日本テレビ系全国ネットで生中継

同日開催 NEXT GENERATION MATCH  
川崎フロンターレU-18※ vs 日本高校サッカー選抜

※2020明治安田生命J1リーグ優勝クラブのアカデミーチーム

主催：公益財団法人 日本サッカー協会・公益社団法人 日本プロサッカーリーグ / 主管：公益社団法人 日本プロサッカーリーグ・公益財団法人 埼玉県サッカー協会 / 特別協賛：富士ゼロックス株式会社

# 時間や場所を選ばない、 もっと柔軟な ワークスタイルへ。

たとえば、業務に必要な情報に外出先から安全にアクセスできれば、遠隔で情報を有効活用できる。  
オフィスに届いたFAXを、自宅のPCやスマホで確認できれば、スピーディな対応が可能になる。  
そして、必要な資料をいつでも近くのセブン-イレブンで出力できれば、移動時間を削減できる。  
離れていても頑張るあなたの仕事にイノベーションを。富士ゼロックスにご相談ください。



プリンターがなくても、  
近くのセブン-イレブンで出力。  
**ネットプリントサービス**

外出先から、社内システムに  
安心アクセス。  
**beatリモートアクセス**

複合機のFAX文章を、  
PC・スマホで確認できる。  
**ペーパーレスFAX**

## テレワークソリューションも、 FUJI XEROX



# Summary

## 開催概要

大会名称	FUJI XEROX SUPER CUP 2021
主催	公益財団法人 日本サッカー協会 公益社団法人 日本プロサッカーリーグ
主管	公益社団法人 日本プロサッカーリーグ 公益財団法人 埼玉県サッカー協会
特別協賛	富士ゼロックス株式会社
開催日	2021年2月20日(土)
キックオフ時間	13:35
会場	埼玉スタジアム2002
出場クラブ	川崎フロンターレ (2020明治安田生命J1リーグ優勝チーム / 天皇杯JFA第100回全日本サッカー選手権大会優勝チーム) vs ガンバ大阪 (2020明治安田生命J1リーグ2位)
テレビ中継	日本テレビ系全国ネットにて生中継

## Green Power WIND



本大会は、富士ゼロックス株式会社が所有する「グリーン電力証書※」(日本自然エネルギー株式会社発行の風力発電によるもの)を活用します。会場で使用する全電力(約19,000 kWh)を再生可能エネルギーでまかなうことで、地球温暖化対策の一助とし、環境への関心を高めることを目指します。

※風力や太陽光など再生可能エネルギーによる電気等の環境付加価値を、「グリーン電力証書」という形で取引するもの。

## 試合方式

「FUJI XEROX SUPER CUP 2021」は、本日行われる1試合で勝敗を決定します。試合時間は90分(前後半各45分)で行われます。時間内で勝敗が決しない場合は、PK方式(キッカーは5人ずつ。決着がつかない場合、6人目以降は1人ずつで、勝敗が決定するまで)によって勝敗を決定する。選手交代人数は5名、各チーム交代数3回まで(ハーフタイム除く)。賞金総額は5,000万円。優勝チームには3,000万円、準優勝チームには2,000万円の賞金が、それぞれ授与されます。

※本誌で用いられるアルファベットの略号の意味は次の通りです。GK=ゴールキーパー、DF=ディフェンダー、MF=ミッドフィルダー、FW=フォワード、CK=コーナーキック、FK=フリーキック、PK=ペナルティーキック

## Jリーグの最新情報はこちらをチェック!

FUJI XEROX SUPER CUP 2021の情報ははじめ、明治安田生命J1、J2、J3リーグなど、Jリーグにまつわるすべての情報がここに。全試合日程から試合の速報、選手名鑑、フォト、動画まで公式ならではのコンテンツが満載!

## ハッシュタグ「#2021のヒーローになれ」

 Jリーグ公式サイト  
<https://www.jleague.jp>

 Jリーグ公式  
Facebook ページ  
(@jleagueofficial)

 Jリーグ公式 Instagram  
(@jleaguejp)

 Jリーグ公式 LINE  
(LINE ID:@j.league)

 Jリーグ公式 Twitter  
(@J\_League)

 Jリーグ公式チャンネル  
(jleague channel)



## 1994年開始の歴史に勳章。 ギネス世界記録™に認定

日本のサッカーシーズン開幕を告げるイベントとして、ファン・サポーターに定着しているFUJI XEROX SUPER CUP。このたび、1994年の第1回大会から特別協賛している富士ゼロックス株式会社が、同一企業の協賛で最も長く開催されたサッカースーパーカップの大会「Longest sponsorship of a football (soccer) super cup」としてギネス世界記録™に認定された。

そんな格式高いFUJI XEROX SUPER CUPの第28回大会はJ1リーグと天皇杯を制覇した川崎フロンターレに、J1リーグ・2位のガンバ大阪が挑む構図となった。川崎Fがリーディングクラブとしての実力を誇示するのか。あるいはG大阪が最強王者の牙城を崩すのか。新シーズンの勢力図を占う一戦だ。



# GREETING

## ご挨拶



公益財団法人  
日本サッカー協会  
会長

**田嶋 幸三**  
Kohzo TASHIMA

FUJI XEROX SUPER CUP 2021を開催できますことを心から嬉しく思います。

今年、日本サッカー協会（JFA）は創立100周年を迎えます。長い歴史の中でこのFUJI XEROX SUPER CUPも日本サッカーの強化に重要な役割を果たしてきました。

28回目の開催を迎える本大会は、「同一企業の協賛で最も長く開催されたスーパーカップの大会」としてギネス世界記録™※に認定。名実ともに日本サッカーを代表する大会として進化を続けています。

今大会は、元日の第100回天皇杯 JFA 全日本サッカー選手権大会決勝で対戦した川崎フロンターレとガンバ大阪が再び相まみえます。昨季のJ1リーグと天皇杯を制した川崎Fが勢いそのままに優勝杯を手にするのか、G大阪が6年ぶり3度目の栄冠を勝ち取るのか。4月にはAFCチャンピオンズリーグ開幕も控えており、両チーム共に良いスタートを切りたいところでしょう。見る者を圧倒するような世界基準の戦いが繰り広げられることを期待するとともに、この一戦が今季のJリーグのスタンダードとなり、日本各地でパワーアップしたゲームが展開されることを祈っています。また、この試合に先駆けて川崎フロンターレU-18と日本高校サッカー選抜によるNEXT GENERATION MATCHも行われます。次代の日本サッカーを担うユース選手の戦いにも是非、ご注目ください。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、満員のスタジアムでの開催とはなりませんでしたが、シーズンの開幕を告げる大会だけに会場は熱気にあふれ、躍動感あふれるゲームが見られるものと確信しています。

最後になりましたが、長きにわたりご支援いただいております富士ゼロックス株式会社をはじめ、コロナ禍の厳しい状況下で運営にご尽力いただいている関係者の皆さまに、心からの敬意と感謝を申し上げます。



公益社団法人  
日本プロサッカーリーグ  
チェアマン

**村井 満**

Mitsuru MURAI

Jリーグのシーズン開幕を告げるFUJI XEROX SUPER CUPが28度目の開催を迎えます。第1回が行われた1994年以来、富士ゼロックス株式会社さまには特別協賛として大会をご支援いただき、昨年末には、同一企業の協賛で最も長く開催されたサッカースーパーカップの大会として、ギネス世界記録™※にも認定されました。開催実現にご尽力された関係者の皆さまに、心より御礼申し上げます。

本日は、川崎フロンターレとガンバ大阪という、シーズンの開幕にふさわしい顔合わせとなりました。昨年、明治安田生命Jリーグと天皇杯全日本サッカー選手権大会の二冠を獲得した川崎Fは、現時点で名実ともに日本最強ともいえるチーム。対するG大阪も、攻守のバランスがとれた底力を発揮しリーグ2位に食らいつくなど、その実力は引けを取りません。全国のファン・サポーターが熱い戦いを期待し、耳目を集めることでしょう。

また今年も、川崎フロンターレU-18と日本高校サッカー選抜による親善試合「NEXT GENERATION MATCH」が開催されます。新たにクラブのアカデミー評価制度を導入するなど、「世界で最も人が育つリーグ」を掲げるフットボールビジョンの実現に向け前進を続けていますが、埼玉スタジアム2002という素晴らしい環境でこのような活躍の場を提供することも、育成年代にとっては貴重な経験になると考えております。

今シーズンも、非日常を安心してお楽しみいただき、スポーツを通じて多くの方に幸せを届けられるよう、安全な大会運営を重ねてまいります。スタートラインである今日の一戦が素晴らしいものになることを期待しております。



富士ゼロックス株式会社  
代表取締役社長

**玉井 光一**

Koichi TAMAI

本日は、「FUJI XEROX SUPER CUP 2021」へお越しいただき、誠にありがとうございます。今、世界ではコロナウイルスにより、人々の働き方や生活スタイル、コミュニケーションの形が大きく変わろうとしています。従来と比較してできなくなったことに目が向く一方で、人と人が相互理解を図り、お互いを思いやることの大切さが改めて見直されていることも事実です。

当社は、1979年に第一回大会が開催された「ゼロックス・スーパー・サッカー」からスタートし、1994年に「XEROX SUPER CUP」に名を変えてから27年間、本大会を特別協賛してまいりました。スーパーカップ大会として世界最長となる本協賛は、ギネス世界記録™※にも認定されました。サッカーは、「国や文化の違いを超えて人々を感動させることのできるコミュニケーションの一つ」という考えのもと、今後もさらなる発展を見守ってまいります。

本日は、明治安田生命J1リーグチャンピオンおよび天皇杯優勝を果たした川崎フロンターレ、そしてJ1リーグ2位のガンバ大阪による一戦が行われます。未曾有のシーズンを不退転の決意で乗り越えたチーム同士、白熱の闘いが展開されることでしょう。会場に足を運べないファンの皆様も心ゆくまでお楽しみいただければ幸いです。本年4月から、富士ゼロックスは「富士フィルムビジネスイノベーション」へ社名を変更いたします。ビジネスもスポーツも、困難な時にこそ前に進み続け、挑戦していくことが肝心です。コロナ禍で厳しい状況が続く中、大会開催に向け、多大なるご尽力をいただきました公益財団法人日本サッカー協会、公益社団法人日本プロサッカーリーグ、ならびに関係各位に深く感謝申し上げます。



川崎 F は  
勝つだけでは  
満足されない  
チームになった

“攻撃のガンバ”  
を見せて  
もらいたい

## 中村憲剛

Kengo NAKAMURA

### 今シーズンの川崎 F を占うゲーム

FUJI XEROX SUPER CUP は 18 年と 19 年に出場し、お世話になった大会です。前年のチャンピオンチーム同士が戦う一発勝負なので、リーグ戦ともカップ戦とも違う独特の空気感が流れます。新戦力を見られる試合ですが、タイトルマッチでもあるので、勝ちが求められます。

G 大阪としては昨シーズンのリーグ戦で川崎 F に 0-5 で敗れて目の前で優勝され、天皇杯決勝でも負け、非常に悔しい思いを 2 度味わいました。だから「ここはなにがなんでも勝つ」という気で臨むはず。プライドの部分は大きなポイントになります。宮本恒靖監督はあの手この手を使って戦ってくる印象が強いので、キックオフ時、G 大阪の立ち位置にも注目です。

昨シーズン、すごい成績を残した川崎 F は求められるハードルが上がり、ただ勝つだけでは満足されないチームになりました。個人的には昨シーズンの根幹を担った守田英正選手が抜けたアンカーに誰が入るか注目しています。今シーズンの川崎 F を占うゲームになるでしょう。

中村 憲剛 (なかむら・けんご)

1980 年 10 月 31 日生まれ。東京都出身。中央大学を卒業後、2003 年より川崎フロンターレに所属し、2020 シーズン限りで現役を引退するまで川崎 F 一筋でプレーした。元日本代表 MF。現在は「Frontale Relations Organizer (FRO)」を務める。

## 本並健治

Kenji HONNAMI

### 注目はレアンドロ・ペレイラ

FUJI XEROX SUPER CUP は獲って勢に乗っていききたいタイトルマッチです。川崎 F、G 大阪ともに新戦力を加え、少しモデルチェンジしたサッカーを見せてくれるでしょう。

昨シーズン 2 冠の川崎 F は非常に完成されたチームです。相手が引いても崩せるし、前線から圧力をかけてきてもプレスを外せるので隙がありません。ただ、精神的支柱でもあった中村憲剛くんが引退した影響は少なからずあるはずです。その穴埋めを含めて鬼木達監督がどうブラッシュアップし、進化した姿を見せてくれるのが楽しみです。

一方の G 大阪は昨シーズン、守備は良かったのですが、攻撃は物足りませんでした。プレシーズン中は攻撃に重点を置いて練習を積んでいるので、攻撃力アップに期待しています。川崎 F を崩すには個の力が必要です。そこで、一人でも点を取れる新戦力のレアンドロ・ペレイラに注目しています。G 大阪 OB としては 3 点取られても 4 点取る“攻撃のガンバ”を見せてもらいたいですね。

本並 健治 (ほんなみ・けんじ)

1964 年 6 月 23 日生まれ。大阪府出身。大阪商業大学を卒業後、1986 年にガンバ大阪の前身・松下電器産業サッカー部に入社。1993 年の Jリーグ発足後は G 大阪で守護神として活躍し、1997 年からは東京ヴェルディへ移籍。2002 シーズン限りで現役を引退。元日本代表 GK。



試合の見どころ

MITOMA KAORU

HIGASHIGUCHI MASAOKI

LEANDRO DAMIAO

KIM YOUNGGWON

KOBAYASHI YU

SHOJI GEN

最強の矛

屈指の盾

リーグトップの得点力 vs 日韓代表クラスの守備陣

昨シーズン、J1リーグトップとなる88得点を記録した川崎フロンターレ。まさに“最強の矛”と呼ぶにふさわしい攻撃力を誇るチームと、FUJI XEROX SUPER CUPを争うのが、ガンバ大阪だ。昨シーズン、川崎Fと3度公式戦を戦ったG大阪の守備陣は昌子源、東口順昭ら日本代表選手や、韓国代表センターバックのキム・ヨンゴン擁し、“J屈指

の盾”と言っていい陣容。結果的に川崎Fのリーグ優勝が決まった明治安田生命J1リーグ第29節では、0-5の大敗を喫したが、残り2試合はいずれも1点差勝負だった。

雪辱を期すG大阪が勝機を見いだすには、やはり拮抗した展開に持ち込むことが肝要だろう。勝負を制するのは、最強の矛か。屈指の盾か。

2020 シーズン対戦結果

明治安田生命J1リーグ 第8節 2020年8月1日(土) パナソニックスタジアム吹田

G大阪 0 - 1 川崎F

【得点者】(川崎F) 48' 大島 僚太

明治安田生命J1リーグ 第29節 2020年11月25日(水) 等々力陸上競技場

川崎F 5 - 0 G大阪

【得点者】(川崎F) 22' レアンドロ ダミアン 45' 家長 昭博 49' 家長 昭博 73' 家長 昭博 90' 齋藤 学

天皇杯 JFA 第100回全日本サッカー選手権大会 決勝 2021年1月1日(金・祝) 国立競技場

川崎F 1 - 0 G大阪

【得点者】(川崎F) 55' 三笥 薫



2020 J1リーグ王者・天皇杯優勝

## 川崎フロンターレ

KAWASAKI FRONTALE

### CLUB PROFILE

- ホームタウン／神奈川県川崎市
- ホームスタジアム／等々力陸上競技場
- クラブカラー／サックスブルー、ブラック、ホワイト
- タイトル／J1リーグ(2017年、2018年、2020年) J2リーグ(1999年、2004年) YBCルヴァンカップ(2019年) 天皇杯(2020年)
- クラブ名由来／フロンターレ (FRONTALE) とは、イタリア語で「正面」「前飾り」の意味。これは常に最前線で挑戦し続けるフロンティアスピリッツ、正面から正々堂々と戦う姿勢を表現したものだ。



### W制覇へ。本気度を示す舞台

昨シーズン、J1リーグと天皇杯の二冠を獲得した川崎フロンターレは、2021年に向けて前人未達の記録を目標に掲げた。

「J1とAFCチャンピオンズリーグのW制覇」

史上初の偉業に挑む川崎Fは今オフ、長年クラブを支えた中村憲剛が現役を引退し、チームの屋台骨として活躍した守田英正が海外移籍を決断した。この穴を埋めるべく、オフにはジョアン・シミッチを筆頭に小塚和季や塚川孝輝ら実力者を獲得。昨シーズンのベースに新たな戦力を加え、チームの強化を図っている。

迎える新シーズン。最初の試合となるFUJI XEROX SUPER CUP 2021は、今シーズンの目標に対する本気度をピッチで示す舞台となる。(林 遼平)



### 移籍情報

※2月8日時点でのJリーグオフィシャルサイトによる

#### IN

- DF 田邊 秀斗 [←静岡学園高]
- MF ジョアン・シミッチ [←名古屋]
- MF 小塚 和季 [←大分]
- MF 塚川 孝輝 [←松本]
- MF 橋田 健人 [←桐蔭横浜大]
- FW 遠野 大弥 [←福岡 / 期限付き移籍から復帰]
- FW 知念 慶 [←大分] / 期限付き移籍から復帰
- FW 宮城 天 [←富山] / 期限付き移籍から復帰

#### OUT

- GK ボーブウィリアム [→大分]
- DF ジョゴマテウス [→フェロヴィアリア (BRA) / 復帰]
- DF 馬波 和彰 [→大宮]
- DF タビサ ジェファーソ [→水戸]
- MF カイオ セザール [→長崎]
- MF 齋藤 学 [→名古屋]
- MF 守田 英正 [→サンタ・クララ (POR)]
- MF 原田 虹輝 [→鳥取 / 期限付き移籍]
- MF 下田 北斗 [→大分]
- MF 鈴木 雄斗 [→磐田]
- MF 中村 憲剛 [→現役引退]
- FW 宮代 大聖 [→徳島 / 期限付き移籍]

# 史上最強のJ王者

# KAWASAKI FRONTALE PLAYERS FILE

監督  
鬼木 達  
ONIKI Toru

①生年月日 ②出生地 (※外国籍選手は国籍) ③身長/体重 ④前所属チーム ⑤ストロングポイント

<p><b>1</b> GK</p> <p><b>チョン ソンリョン</b> JUNG Sung Ryoung</p> <p>① 1985/01/04 ② 大韓民国 ③ 191cm/91kg ④ 水原三星 (韓国) ⑤ 冷静沈着なセービング</p>	<p><b>2</b> DF</p> <p><b>登里 享平</b> NOBORIZATO Kyohei</p> <p>① 1990/11/13 ② 大阪府 ③ 168cm/68kg ④ 香川西高 ⑤ 巧みなポジショニング</p>	<p><b>3</b> MF</p> <p><b>塚川 孝輝</b> TSUKAGAWA Koki</p> <p>① 1994/07/16 <b>NEW</b> ② 広島県 ③ 184cm/78kg ④ 松本山雅 FC ⑤ 献身的な動き。ボール奪取</p>	<p><b>4</b> DF</p> <p><b>ジェジエウ</b> JESIEL</p> <p>① 1994/03/05 ② ブラジル ③ 186cm/84kg ④ アトレチコミネイロ (ブラジル) ⑤ 強靱な肉体。スピード</p>	<p><b>5</b> DF</p> <p><b>谷口 彰悟</b> TANIGUCHI Shogo</p> <p>① 1991/07/15 ② 熊本県 ③ 183cm/75kg ④ 筑波大 ⑤ チームをまとめる統率力</p>	<p><b>6</b> MF</p> <p><b>ジョアン シミッチ</b> JOAO SCHMIDT</p> <p>① 1993/05/19 <b>NEW</b> ② ブラジル ③ 183cm/80kg ④ 名古屋グランパス ⑤ 正確な長短のパス</p>
<p><b>7</b> DF</p> <p><b>車屋 紳太郎</b> KURUMAYA Shintaro</p> <p>① 1992/04/05 ② 熊本県 ③ 178cm/75kg ④ 筑波大 ⑤ 速さと精度の高い左足</p>	<p><b>8</b> MF</p> <p><b>脇坂 泰斗</b> WAKIZAKA Yasuto</p> <p>① 1995/06/11 ② 神奈川県 ③ 172cm/68kg ④ 阪南大 ⑤ 高い技術力とゲームメイク</p>	<p><b>9</b> FW</p> <p><b>レアンドロ ダミアン</b> LEANDRO DAMIAO</p> <p>① 1989/07/22 ② ブラジル ③ 188cm/90kg ④ インテルナシオナル (ブラジル) ⑤ 抜群の得点感覚</p>	<p><b>10</b> MF</p> <p><b>大島 僚太</b> OSHIMA Ryota</p> <p>① 1993/01/23 ② 静岡県 ③ 168cm64kg ④ 静岡学園高 ⑤ 繊細なボールコントロール</p>	<p><b>11</b> FW</p> <p><b>小林 悠</b> KOBAYASHI Yu</p> <p>① 1987/09/23 ② 東京都 ③ 177cm/72kg ④ 拓殖大 ⑤ 隙を逃さない鋭い動き出し</p>	<p><b>13</b> DF</p> <p><b>山根 視来</b> YAMANE Miki</p> <p>① 1993/12/22 ② 神奈川県 ③ 178cm/72kg ④ 湘南ベルマーレ ⑤ アグレッシブな攻撃参加</p>
<p><b>15</b> DF</p> <p><b>イサカ ゼイン</b> ISSAKA Zain</p> <p>① 1997/05/29 ② 東京都 ③ 174cm/78kg ④ 桐蔭横浜大 ⑤ パワフルなドリブル</p>	<p><b>16</b> MF</p> <p><b>長谷川 竜也</b> HASEGAWA Tatsuya</p> <p>① 1994/03/07 ② 静岡県 ③ 164cm/60kg ④ 順天堂大 ⑤ 緩急織り交ぜたドリブル</p>	<p><b>17</b> MF</p> <p><b>小塚 和季</b> KOZUKA Kazuki</p> <p>① 1994/08/02 <b>NEW</b> ② 新潟県 ③ 173cm/68kg ④ 大分トリニータ ⑤ 非凡なパスセンス</p>	<p><b>18</b> MF</p> <p><b>三笥 薫</b> MITOMA Kaoru</p> <p>① 1997/05/20 ② 神奈川県 ③ 178cm/71kg ④ 筑波大 ⑤ 止められないドリブル</p>	<p><b>19</b> FW</p> <p><b>遠野 大弥</b> TONO Daiya</p> <p>① 1999/03/14 <b>NEW</b> ② 静岡県 ③ 165cm/66kg ④ アビスパ福岡 ⑤ 一瞬の速さと抜け出し</p>	<p><b>20</b> FW</p> <p><b>知念 慶</b> CHINEN Kei</p> <p>① 1995/03/17 <b>NEW</b> ② 沖縄県 ③ 177cm/73kg ④ 大分トリニータ ⑤ パワフルなシュート</p>
<p><b>21</b> GK</p> <p><b>安藤 駿介</b> ANDO Shunsuke</p> <p>① 1990/08/10 ② 東京都 ③ 185cm/81kg ④ 湘南ベルマーレ ⑤ シュートストップ</p>	<p><b>22</b> MF</p> <p><b>橘田 健人</b> TACHIBANADA Kento</p> <p>① 1998/05/29 <b>NEW</b> ② 鹿児島県 ③ 168cm/65kg ④ 桐蔭横浜大 ⑤ 運動量を生かした守備</p>	<p><b>24</b> FW</p> <p><b>宮城 天</b> MIYAGI Ten</p> <p>① 2001/6/2 <b>NEW</b> ② 神奈川県 ③ 176cm/70kg ④ カターレ富山 ⑤ 積極的な仕掛け</p>	<p><b>25</b> MF</p> <p><b>田中 碧</b> TANAKA Ao</p> <p>① 1998/09/10 ② 神奈川県 ③ 180cm/74kg ④ 川崎 F.U-18 ⑤ ハードワークとボール奪取</p>	<p><b>26</b> DF</p> <p><b>神谷 凱士</b> KAMIYA Kaito</p> <p>① 1997/06/16 ② 愛知県 ③ 183cm/76kg ④ 東海学園大 ⑤ 左足の高精度キック</p>	<p><b>27</b> GK</p> <p><b>丹野 研太</b> TANNO Kenta</p> <p>① 1986/08/30 ② 宮城県 ③ 186cm/80kg ④ セレッソ大阪 ⑤ 周りを助けるコーチング</p>
<p><b>28</b> MF</p> <p><b>山村 和也</b> YAMAMURA Kazuya</p> <p>① 1989/12/02 ② 長崎県 ③ 186cm/80kg ④ セレッソ大阪 ⑤ ポリバレントな活躍</p>	<p><b>30</b> DF</p> <p><b>田邊 秀斗</b> TANABE Shuto</p> <p>① 2002/05/05 <b>NEW</b> ② 京都府 ③ 191cm/71kg ④ 静岡学園高 ⑤ スピードを備えた大型 SB</p>	<p><b>40</b> GK</p> <p><b>イ キョンテ</b> LEE Kyungtae</p> <p>① 1995/03/02 ② 大韓民国 ③ 191cm/81kg ④ ファジアーノ岡山 ⑤ 幅広い守備範囲</p>	<p><b>41</b> MF</p> <p><b>家長 昭博</b> IENAGA Akihiro</p> <p>① 1986/06/13 ② 兵庫県 ③ 173cm/70kg ④ 大宮アルディージャ ⑤ 体幹の強さ。攻撃センス</p>	<p><b>47</b> FW</p> <p><b>旗手 怜央</b> HATATE Reo</p> <p>① 1997/11/21 ② 三重県 ③ 171cm/70kg ④ 順天堂大 ⑤ パンチ力のあるシュート</p>	



2020 J1リーグ2位

## ガンバ大阪

GAMBA OSAKA

### CLUB PROFILE

- ホームタウン／大阪府吹田市、茨木市、高槻市、豊中市、摂津市、池田市、箕面市
- ホームスタジアム／パナソニック スタジアム 吹田
- クラブカラー／ブルー&ブラック
- J1リーグ (2005年、2014年) J2リーグ (2013年) YBC ルヴァンカップ (2007年、2014年) 天皇杯 (1990年、2008年、2009年、2014年、2015年) AFC チャンピオンズリーグ (2008年)
- クラブ名由来／GAMBA とはイタリア語で「脚」を意味する言葉。シンプルで強いチームを目指す、サッカーの原点である「脚」を強調したもの。



### 攻撃をテコ入れ。目指すは頂点

昨シーズンはJ1リーグで2位に食い込み、天皇杯では準優勝。世代交代を進めながら、常勝軍団復権への足がかりを作ったガンバ大阪にとつて、新シーズンに目指すものは頂点のみである。

今シーズンのミッションは手堅い戦い方を保ちながらも、昨年リーグ9位タイに終わった得点力のアップ。レアンドロ・ペレイラや韓国代表のチュ・セジョンを獲得し、攻撃のテコ入れを図ったG大阪にとって、開幕直前の立ち位置を確認する格好の舞台がFUJI XEROX SUPER CUP 2021だ。4年目の指揮を迎える宮本恒靖監督は「その時点で表現できるものを出す」とキャンプで積み上げてきた成果を宿敵にぶつける覚悟でいる。新布陣にも挑戦中というG大阪。新たなスタイルの一端が、ペールを脱ぐ。(下園 昌記)



### 移籍情報

※2月8日時点でのJリーグオフィシャルサイトによる

#### IN

- GK 林 瑞輝 [-山口 / 期限付き移籍から復帰]
- DF 佐藤 瑤大 [-明治大]
- MF チュセジョン [-FCソウル (KOR)]
- FW チアゴアウベス [-鳥栖]
- FW レアンドロペレイラ [-松本]
- FW 一美 和成 [-横浜FC / 期限付き移籍から復帰]

#### OUT

- GK 猿田 遥己 [-横浜 FC]
- GK イユノ [-大邱 FC (KOR)]
- DF 山口 竜弥 [-東京 V]
- DF 松田 陸 [-金沢]
- DF 新里 亮 [-長崎]
- DF 死ハジメファーン [-水戸]
- MF 高江 麗央 [-町田]
- MF 芝本 蓮 [-相模原 / 期限付き移籍]
- MF 市丸 瑞希 [-琉球]
- MF 高 宇洋 [-新潟]
- FW 高木 彰人 [-群馬]
- FW 高木 大輔 [-山口]
- FW 渡邊 千真 [-横浜 FC]
- FW アデミウソン [-未定]

# 雪辱期す挑戦者

GAMBA OSAKA

# PLAYERS FILE

監督

宮本 恒靖

MIYAMOTO Tsuneyasu

①生年月日 ②出生地(※外国籍選手は国籍) ③身長/体重 ④前所属チーム ⑤ストロングポイント



1  
GK

東口 順昭  
HIGASHIGUCHI Masaaki

- ① 1986/05/12
- ② 大阪府
- ③ 184cm/78kg
- ④ アルビレックス新潟
- ⑤ 反応速度と安定感



9  
FW

レアンドロ ペレイラ  
LEANDRO PEREIRA

- ① 1991/07/13
- ② ブラジル
- ③ 190cm/76kg
- ④ サンフレッチェ広島
- ⑤ 空中戦の強さとシュート



16  
DF

佐藤 瑤大  
SATO Yota

- ① 1998/09/10
- ② 福島県
- ③ 183cm/77kg
- ④ 明治大
- ⑤ クレバーで献身的な守備



22  
GK

一森 純  
ICHIHIMORI Jun

- ① 1991/07/02
- ② 大阪府
- ③ 182cm/77kg
- ④ ファジャアノ岡山
- ⑤ キック精度と巧みな足元



30  
FW

塚元 大  
TSUKAMOTO Dai

- ① 2001/06/23
- ② 大阪府
- ③ 176cm/72kg
- ④ ガンバ大阪ユース
- ⑤ パンチの効いたミドル



40  
DF

シン ウォノ  
SHIN Won Ho

- ① 2001/05/19
- ② 大韓民国
- ③ 176cm/67kg
- ④ 輔仁高
- ⑤ 局面打開できる攻撃性



34  
FW

川崎 修平  
KAWASAKI Shunji

- ① 2001/04/28
- ② 大阪府
- ③ 168cm/66kg
- ④ ガンバ大阪ユース
- ⑤ 重心の低いドリブル



5  
DF

三浦 弦太  
MIURA Genta

- ① 1995/03/01
- ② 愛知県
- ③ 183cm/77kg
- ④ 清水エスパルス
- ⑤ 身体能力の高さ



14  
MF

福田 湧矢  
FUKUDA Yuya

- ① 1999/04/04
- ② 福岡県
- ③ 176cm/70kg
- ④ 東福岡高
- ⑤ 負けん気の強い仕掛け



21  
MF

矢島 慎也  
YAJIMA Shinya

- ① 1994/01/18
- ② 埼玉県
- ③ 171cm/67kg
- ④ ベガルタ仙台
- ⑤ 戦術眼とパスセンス



27  
DF

高尾 瑠  
TAKAO Ryo

- ① 1996/11/09
- ② 愛知県
- ③ 181cm/67kg
- ④ 関西学院大
- ⑤ 組み立てに絡める大型SB



39  
FW

宇佐美 貴史  
USAMI Takashi

- ① 1992/05/06
- ② 京都府
- ③ 178cm/69kg
- ④ フォルトゥナデュッセルドルフ(ドイツ)
- ⑤ 多彩かつ強烈なキック



4  
DF

藤春 廣輝  
FUJIHARU Hiroki

- ① 1988/11/28
- ② 大阪府
- ③ 175cm/60kg
- ④ 大阪体育大
- ⑤ スタミナと攻撃参加



10  
MF

倉田 秋  
KURATA Shu

- ① 1988/11/26
- ② 大阪府
- ③ 172cm/68kg
- ④ セレッソ大阪
- ⑤ チーム屈指の経験値



17  
MF

奥野 耕平  
OKUNO Kohei

- ① 2000/04/03
- ② 兵庫県
- ③ 174cm/63kg
- ④ ガンバ大阪ユース
- ⑤ ポストワークと空中戦



24  
DF

黒川 圭介  
KUROKAWA Keisuke

- ① 1997/04/13
- ② 兵庫県
- ③ 173cm/70kg
- ④ 関西大
- ⑤ 組み立てに絡むセンス



33  
FW

白井 陽斗  
SHIRAI Haruto

- ① 1999/10/23
- ② 大阪府
- ③ 172cm/63kg
- ④ ガンバ大阪ユース
- ⑤ スピードと献身的な守備



6  
MF

チュ セジョン  
Ju Sejong

- ① 1990/10/30
- ② 大韓民国
- ③ 176cm/72kg
- ④ FC ソウル(韓国)
- ⑤ 展開力と多彩なキック



8  
MF

小野瀬 康介  
ONOSE Kosuke

- ① 1993/04/22
- ② 東京都
- ③ 176cm/65kg
- ④ レノファ山口 FC
- ⑤ 献身性。シュート力



13  
DF

菅沼 駿哉  
SUGANUMA Shunya

- ① 1990/05/17
- ② 大阪府
- ③ 182cm/78kg
- ④ モンテディオ山形
- ⑤ 対人の強さ



19  
DF

キム ヨングワン  
KIM Young Gwon

- ① 1990/02/27
- ② 大韓民国
- ③ 186cm/74kg
- ④ 広州恒大足球倶楽部(中国)
- ⑤ 読みのいい守備とパス精度



20  
FW

一美 和成  
ICHIIMI Kazunari

- ① 1997/11/10
- ② 熊本県
- ③ 181cm/77kg
- ④ 横浜 FC
- ⑤ 柔軟なポストワーク



3  
DF

昌子 源  
SHOJI Gen

- ① 1992/12/11
- ② 兵庫県
- ③ 182cm/76kg
- ④ トゥールーズ FC(フランス)
- ⑤ 1対1の強さ。統率力



11  
FW

小野 裕二  
ONO Yuji

- ① 1992/12/22
- ② 神奈川県
- ③ 170cm/69kg
- ④ サガン鳥栖
- ⑤ 技巧派。闘争心



18  
FW

パトリック  
PATRIC

- ① 1987/10/26
- ② ブラジル
- ③ 189cm/82kg
- ④ サンフレッチェ広島
- ⑤ ポストワークと空中戦



25  
GK

石川 慧  
ISHIKAWA Kei

- ① 1992/09/30
- ② 新潟県
- ③ 185cm/83kg
- ④ サガン鳥栖
- ⑤ ダイナミックなセーブ



32  
FW

チアゴ アウベス  
TIAGO ALVES

- ① 1993/01/12
- ② ブラジル
- ③ 181cm/72kg
- ④ サガン鳥栖
- ⑤ 左足のシュート力



5  
DF

三浦 弦太  
MIURA Genta

- ① 1995/03/01
- ② 愛知県
- ③ 183cm/77kg
- ④ 清水エスパルス
- ⑤ 身体能力の高さ



15  
MF

井手口 陽介  
IDEGUCHI Yosuke

- ① 1996/08/23
- ② 福岡県
- ③ 171cm/71kg
- ④ グロイター フルト(ドイツ)
- ⑤ 球際の強さと運動量



23  
GK

林 瑞輝  
HAYASHI Mizuki

- ① 1996/09/04
- ② 大阪府
- ③ 182cm/74kg
- ④ レノファ山口 FC
- ⑤ 至近距離からのセーブ



29  
MF

山本 悠樹  
YAMAMOTO Yuki

- ① 1997/11/06
- ② 滋賀県
- ③ 181cm/64kg
- ④ 関西学院大
- ⑤ 冷静かつクレバー



38  
FW

唐山 翔自  
TOYAMA Shoji

- ① 2002/09/21
- ② 大阪府
- ③ 178cm/65kg
- ④ ガンバ大阪ユース
- ⑤ 得点感覚の鋭さ



6  
MF

チュ セジョン  
Ju Sejong

- ① 1990/10/30
- ② 大韓民国
- ③ 176cm/72kg
- ④ FC ソウル(韓国)
- ⑤ 展開力と多彩なキック



12  
DF

菅沼 駿哉  
SUGANUMA Shunya

- ① 1990/05/17
- ② 大阪府
- ③ 182cm/78kg
- ④ モンテディオ山形
- ⑤ 対人の強さ



20  
FW

一美 和成  
ICHIIMI Kazunari

- ① 1997/11/10
- ② 熊本県
- ③ 181cm/77kg
- ④ 横浜 FC
- ⑤ 柔軟なポストワーク



25  
GK

石川 慧  
ISHIKAWA Kei

- ① 1992/09/30
- ② 新潟県
- ③ 185cm/83kg
- ④ サガン鳥栖
- ⑤ ダイナミックなセーブ



33  
FW

白井 陽斗  
SHIRAI Haruto

- ① 1999/10/23
- ② 大阪府
- ③ 172cm/63kg
- ④ ガンバ大阪ユース
- ⑤ スピードと献身的な守備



3  
DF

昌子 源  
SHOJI Gen

- ① 1992/12/11
- ② 兵庫県
- ③ 182cm/76kg
- ④ トゥールーズ FC(フランス)
- ⑤ 1対1の強さ。統率力



11  
FW

小野 裕二  
ONO Yuji

- ① 1992/12/22
- ② 神奈川県
- ③ 170cm/69kg
- ④ サガン鳥栖
- ⑤ 技巧派。闘争心



18  
FW

パトリック  
PATRIC

- ① 1987/10/26
- ② ブラジル
- ③ 189cm/82kg
- ④ サンフレッチェ広島
- ⑤ ポストワークと空中戦



23  
GK

林 瑞輝  
HAYASHI Mizuki

- ① 1996/09/04
- ② 大阪府
- ③ 182cm/74kg
- ④ レノファ山口 FC
- ⑤ 至近距離からのセーブ



32  
FW

チアゴ アウベス  
TIAGO ALVES

- ① 1993/01/12
- ② ブラジル
- ③ 181cm/72kg
- ④ サガン鳥栖
- ⑤ 左足のシュート力



4  
DF

藤春 廣輝  
FUJIHARU Hiroki

- ① 1988/11/28
- ② 大阪府
- ③ 175cm/60kg
- ④ 大阪体育大
- ⑤ スタミナと攻撃参加



10  
MF

倉田 秋  
KURATA Shu

- ① 1988/11/26
- ② 大阪府
- ③ 172cm/68kg
- ④ セレッソ大阪
- ⑤ チーム屈指の経験値



17  
MF

奥野 耕平  
OKUNO Kohei

- ① 2000/04/03
- ② 兵庫県
- ③ 174cm/63kg
- ④ ガンバ大阪ユース
- ⑤ ポストワークと空中戦



24  
DF

黒川 圭介  
KUROKAWA Keisuke

- ① 1997/04/13
- ② 兵庫県
- ③ 173cm/70kg
- ④ 関西大
- ⑤ 組み立てに絡むセンス



33  
FW

白井 陽斗  
SHIRAI Haruto

- ① 1999/10/23
- ② 大阪府
- ③ 172cm/63kg
- ④ ガンバ大阪ユース
- ⑤ スピードと献身的な守備



5  
DF

三浦 弦太  
MIURA Genta

- ① 1995/03/01
- ② 愛知県
- ③ 183cm/77kg
- ④ 清水エスパルス
- ⑤ 身体能力の高さ



1

1. 2020年、アンドレス・イニエスタを擁する神戸がPK戦の激闘を制し、初優勝  
 2. 2014年はJ1リーグを連覇した広島が横浜FMを下し大会制覇 3. 1996年には名古屋が初めて天皇杯優勝チームとして大会制覇を果たす 4. 2006年大会は初出場の浦和が制した

FUJI XEROX  
 SUPER CUP 2021

# 1994-2020

## The History

### Results

年	Jリーグチャンピオン	スコア	天皇杯優勝
1994	ヴェルディ川崎	2-1	横浜フリューゲルス
1995	ヴェルディ川崎	2-2 (PK4-2)	ベルマーレ平塚
1996	横浜マリノス	0-2	名古屋グランパスエイト
1997	鹿島アントラーズ	3-2	ヴェルディ川崎
1998	ジュビロ磐田	1-2	鹿島アントラーズ
1999	鹿島アントラーズ	2-1	清水エスパルス ※1
2000	ジュビロ磐田	1-1 (PK3-2)	名古屋グランパスエイト
2001	鹿島アントラーズ	0-3	清水エスパルス ※2
2002	鹿島アントラーズ	1-1 (PK4-5)	清水エスパルス
2003	ジュビロ磐田	3-0	京都パープルサンガ
2004	横浜F・マリノス	1-1 (PK2-4)	ジュビロ磐田
2005	横浜F・マリノス	2-2 (PK4-5)	東京ヴェルディ1969
2006	ガンバ大阪	1-3	浦和レッズ
2007	浦和レッズ	0-4	ガンバ大阪 ※2
2008	鹿島アントラーズ	2-2 (PK3-4)	サンフレッチェ広島 ※2
2009	鹿島アントラーズ	3-0	ガンバ大阪
2010	鹿島アントラーズ	1-1 (PK5-3)	ガンバ大阪
2011	名古屋グランパス	1-1 (PK3-1)	鹿島アントラーズ
2012	柏レイソル	2-1	FC東京
2013	サンフレッチェ広島	1-0	柏レイソル
2014	サンフレッチェ広島	2-0	横浜F・マリノス
2015	ガンバ大阪	2-0	浦和レッズ ※3
2016	サンフレッチェ広島	3-1	ガンバ大阪
2017	鹿島アントラーズ	3-2	浦和レッズ ※3
2018	川崎フロンターレ	2-3	セレッソ大阪
2019	川崎フロンターレ	1-0	浦和レッズ
2020	横浜F・マリノス	3-3 (PK2-3)	ヴィッセル神戸

※1) 天皇杯優勝チームの横浜フリューゲルスが、横浜マリノスと合併したため、天皇杯準優勝の清水エスパルスが出場

※2) Jリーグチャンピオンと天皇杯優勝チームが同一のため、天皇杯準優勝チームが出場

※3) Jリーグチャンピオンと天皇杯優勝チームが同一のため、Jリーグ準優勝チームが出場

### 伝統と誇りの一戦 幕開けの風物詩

28回目の開催を迎えるFUJI XEROX SUPER CUP。前シーズンのJリーグと天皇杯JFA全日本サッカー選手権大会を制したチームが対戦するタイトルマッチは、Jリーグ開幕1週間前に実施される“風物詩”として、日本のサッカーカレンダーに定着してきた。

リーグ戦王者とカップ戦王者がプライドを懸けて戦う真剣勝負は、全国ファン・サポーターが注視している。過去27回の歴史の中で、生まれてきた歓喜の瞬間の数々。新シーズンの幕開けを告げるキックオフは、激闘の号砲でもある。



3



4

# スマホから 大切な今を取り出そう。

スマホの中の写真は、どれも特別な瞬間。

でも、そのまま残しておくと、どんどん増えて埋もれてしまうことに。

全国のセブン-イレブンにあるマルチコピー機なら、

専用アプリを使って、24時間らくらく写真プリント。

かけがえのない今をすぐにカタチに残せます。



富士ゼロックスのマルチコピー機で、スマホの写真や文書をいつでもプリント。



ネットプリント | チケットサービス | 行政サービス

ほかにもサービスいろいろ! マルチコピー機

詳しくはこちら



# NEXT GENERATION MATCH



(左) 日本代表の久保建英はJリーグ選抜の一員として2017年に出場(右) 現在C大版所属の西川潤は高校サッカー選抜で2019年大会のピッチに立つ

NEXT GENERATION MATCHは、堂安律や久保建英ら、現在の日本代表選手もその舞台を踏んできたため、若手の登竜門として位置付けられてきた。今大会も将来の日本代表を背負うであろう原石たちが埼玉スタジアム 2002 のピッチに立つ。

**開催日** 2021年2月20日(土)  
**キックオフ時刻** 10:20  
**会場** 埼玉スタジアム 2002  
**出場クラブ** 川崎フロンターレ U-18  
(※ 2020 明治安田生命 J1リーグ優勝クラブのアカデミーチーム)  
**vs**  
**日本高校サッカー選抜**  
(※ 第99回全国高校サッカー選手権大会の優秀選手を中心に選抜)



## 思い切りのいいプレーに期待

Jリーグ副理事長  
**原博実**

Hiromi HARA

前回から明治安田生命 J1 リーグ優勝クラブのユースチームが出場する形に変更となりました。昨季のリーグを制覇した川崎フロンターレにとっては新たなシーズンが始まるワクワク感がある中、クラブ関係者全員で盛り上げるいい機会になるはずです。

選抜チームで臨む高体連側も今大会がいいモチベーションになっています。日本高校選抜の中から今後、伸びていきそうな選手を見つけるのも楽しみの一つでしょう。

今回はコロナ禍の大変な時期での開催となり、観客制限が行われますが、川崎 F.U-18 と高校選抜の選手たちには、お客さんが入った埼玉スタジアム 2002 の大舞台でプレーできる環境を楽しんでもらいたいです。素晴らしいピッチコンディションの中、ミスを恐れず、得意なプレーや特長をアピールし、Jクラブから声が掛かるような思い切りのいいプレーを期待しています。

## NEXT GENERATION MATCH

### 川崎フロンターレ U-18 vs 日本高校サッカー選抜 参加選手一覧

#### 川崎フロンターレ U-18

Pos. No.	名前	生年月日	身長 / 体重
GK 1	青山 海	2003/7/9	181cm/80kg
DF 2	高島 捷	2003/7/4	174cm/67kg
DF 3	徳久 湧大	2003/7/11	182cm/73kg
MF 5	田鎖 勇作	2003/5/27	177cm/72kg
MF 6	田中 慶汰	2003/4/17	175cm/65kg
MF 7	入江 流星	2003/7/25	169cm/64kg
MF 8	秋葉 拡人	2003/7/1	171cm/66kg
FW 9	田中 幹大	2003/7/22	182cm/68kg
FW 10	五十嵐 太陽	2003/4/14	171cm/62kg
MF 11	小野 寺瑠	2003/11/12	177cm/72kg
FW 13	久保田 大吉	2003/9/1	174cm/61kg
MF 14	大瀧 壱	2004/7/14	165cm/55kg
DF 15	高井 幸大	2004/9/4	193cm/84kg
GK 16	宮地 健輔	2004/4/30	182cm/73kg
DF 17	浅岡 飛夢	2004/6/30	184cm/77kg
MF 18	大関 友翔	2005/2/6	176cm/58kg
DF 20	松長根 悠仁	2004/9/14	177cm/74kg
MF 23	川口 達也	2004/11/9	172cm/61kg
MF 24	吹田 航晟	2004/4/11	176cm/73kg
FW 25	五木田 季晋	2004/7/12	182cm/71kg

監督 長橋 康弘

#### 日本高校サッカー選抜

Pos.No.	名前	生年月日	身長 / 体重	所属チーム
GK 1	熊倉 匠	2002/7/30	180cm/78kg	山梨学院高校
DF 2	長田 京兵	2002/7/28	175cm/68kg	市立船橋高校
DF 3	一瀬 大寿	2002/9/27	186cm/75kg	山梨学院高校
DF 4	井上 太聖	2002/10/1	182cm/75kg	堀越高校
DF 5	小澤 亮太	2002/12/20	172cm/65kg	昌平高校
MF 6	小宅 空大	2003/2/2	164cm/64kg	帝京大可児高校
MF 7	新井 爽太	2002/12/18	174cm/68kg	山梨学院高校
MF 8	川上 航立	2002/9/7	170cm/62kg	帝京長岡高校
FW 9	崎山 友太	2002/6/15	170cm/66kg	米子北高校
MF 10	安斎 颯馬	2002/9/29	175cm/68kg	青森山田高校
MF 11	荒井 悠汰	2004/6/13	173cm/70kg	昌平高校
MF 12	青木 俊輔	2003/1/8	170cm/66kg	東福岡高校
DF 13	板倉 健太	2002/6/15	181cm/75kg	山梨学院高校
FW 14	野田 武瑠	2002/12/14	174cm/70kg	山梨学院高校
DF 15	飯田 晃明	2003/3/17	181cm/68kg	丸岡高校
MF 16	廣井 蘭人	2005/3/5	170cm/58kg	帝京長岡高校
GK 17	荻澤 廉	2002/10/3	183cm/76kg	青森山田高校
FW 18	福田 師王	2004/4/8	176cm/65kg	神村学園高等部
DF 19	木内 拓海	2002/11/8	174cm/68kg	市立船橋高校
DF 20	内田 陽介	2002/8/20	167cm/62kg	青森山田高校
MF 21	吉田 陣平	2003/5/6	170cm/63kg	佐賀東高校
MF 22	宇野 輝斗	2003/11/20	175cm/73kg	青森山田高校
MF 23	永吉 飛翔	2002/7/20	176cm/66kg	神村学園高等部

監督 蒲原 晶昭

# STADIUM MAP & INFORMATION



スタジアムマップ &  
インフォメーション



## Jリーグ クラウドファンディング

JリーグはFUJI XEROX SUPER CUP 2021で、「TEAM AS ONE 募金」を実施しています。

昨シーズンより、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、スタジアムでの募金活動は見送り、クラウドファンディングを活用した「TEAM AS ONE 基金」の募金箱を設置することといたしました。お預かりした募金は、被災地のニーズを勘案した物資の寄贈、被災地訪問、被災地からのご招待などに活用させていただいています。基金の対象となる災害は、内閣府によって激甚災害指定を受けるもしくは受けることが想定され、当該地域の人々およびJクラブに甚大な被害をもたらす、支援が必要と村井チェアマンが判断した下記の災害となります。

東日本大震災／熊本地震／平成30年7月豪雨災害／北海道胆振東部地震／令和元年東日本台風／令和2年7月豪雨など梅雨前線等による一連の災害

試合会場だけでなく、いつでもどこからでも募金ができるようになり、今後、起こりうる震災や災害等の備えとしても活用できることとなります。みなさまからの温かいご支援、ご協力のほどよろしくお願いいたします。



ご来場者様限定!



**Club J.LEAGUE**

スタジアムチェックインキャンペーン

Jリーグ公式アプリ「ClubJ.LEAGUE」では本日の試合使用球等が抽選で当たるキャンペーンを実施しています。アプリで川崎フロンターレ or ガンバ大阪をお気に入りクラブ登録し、観戦チェックインを行い、前半キックオフまでにご応募下さい！(ニュースページ内、またはメダルメニュー内キャンペーン一覧よりご参加いただけます)

当選者はハーフタイムにスタジアムビジョンや、アプリ PUSH 通知および、アプリニュースタブ上部のお知らせ欄にて発表いたします。賞品は後日発送いたしますので、当選された方にJリーグIDに登録のメールアドレスに、発送先確認のご連絡をいたします。

### プレゼント内容

**A賞**

本日の試合使用球  
1名様



\*adidas, the Badge of Sport and CONEXT21 are registered trademarks/trademarks of adidas, used with permission.\*

**B賞**

対戦記念グッズセット  
10名様



## ユニフォーム展示

埼玉スタジアム2002南広場

【時間】9:00～ハーフタイム終了まで

2021シーズンの各クラブの1stユニフォームを展示しております。ぜひお楽しみください。

## スタジアムの「混雑状況」は こちらからチェック

試合当日はスタジアムへの入退場ゲートの映像を撮影し、Jリーグ公式 YouTube を通じて、各ゲートの混雑状況をリアルタイムでご覧いただけます。

応募は  
こちらから



# そのころまだ、 サポーターという言葉は、なかった。

富士ゼロックスが、サッカーの協賛を始めたのは、1970年。

Jリーグが発足し、「サポーター」という言葉が生まれる20年以上も前から、「全国高校サッカー選手権」や、「富士ゼロックス スーパーカップ」などを通じて、私たちは日本のサッカーを応援し続けています。

世界でもっともポピュラーで、多くの人たちに親しまれているスポーツ、サッカー。

そんなサッカーが日本でも根付き、人と人とのコミュニケーションをより豊かなものにした  
という願いを込めて、私たちはサポートを続けてきました。

これからも私たちは、様々な形でサッカーというスポーツを応援していきたいと思ひます。

サッカーを愛する、ひとりのサポーターとして。



**FUJI XEROX** 

私たちは、「FUJI XEROX SUPER CUP 2021」をサポートしています。

富士ゼロックス株式会社 [www.fujixerox.co.jp/](http://www.fujixerox.co.jp/) Xerox, Xeroxロゴ、およびFuji Xeroxロゴは、米国ゼロックス社の登録商標または商標です。

2021年4月から「富士フィルムビジネスイノベーション」へ